

NY マーケットレポート (2018年8月3日)

2018年8月3日 (金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	22525.18	+12.65	-1.05%	USD/JPY	111.29	111.86	111.10
ハンセン指数	27676.32	-38.24	-7.50%	EUR/JPY	128.74	129.53	128.68
上海総合	2740.44	-27.58	-17.14%	GBP/JPY	144.71	145.55	144.52
韓国総合	2287.68	+17.48	-7.29%	AUD/JPY	82.32	82.62	82.12
豪ASX200	6234.78	-6.08	2.80%	NZD/JPY	75.09	75.47	74.90
インドSENSEX	37556.16	+391.00	10.27%	EUR/USD	1.1569	1.1611	1.1560

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7659.10	+83.17	-0.37%	NY GOLD	1223.20	+3.10	-6.8%
仏CAC40	5478.98	+18.00	3.13%	NY 原油	68.49	-0.47	13.4%
独DAX	12615.76	+69.43	-2.34%	CBOTコーン	384.25	+3.00	5.4%
スペインIBX35	9739.80	+41.60	-3.03%	CRB指数	193.23	+0.584	-0.3%
イタリアFTSE MIB	21586.85	+172.13	-1.22%	ドル指数先物	95.160	-0.010	3.4%
南ア全株指数	57118.03	+647.31	-4.01%	VIX指数	11.64	-0.55	5.4%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25462.58	+136.42	3.01%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	7385	7560
S&P500	2840.35	+13.13	6.24%	CME Bitcoin(先物・期近)	7380	7545
NASDAQ	7812.01	+9.33	13.16%	Ripple (BSTP)	0.438	0.433
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	415.55	409.68
トロント総合	16420.24	+11.08	1.30%	Bitcoin Cash	718.28	734.49
ボルサ指数	49302.57	+246.53	-0.11%	*USD 6:00時点		
ボベスパ指数	81434.98	+1798.29	6.59%	日本国債利回り	本日	前日

*一部暫定値

8/6 経済指標スケジュール

10:00 【ニュージーランド】7月ANZ商品価格指数
 10:30 【オーストラリア】6月求人広告件数
 15:00 【ドイツ】6月製造業受注
 16:30 【ドイツ】6月建設業PMI
 17:30 【欧州】8月センチックス投資家信頼感

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.111%	-0.099%
5年債	-0.075%	-0.056%
10年債	0.110%	0.126%
30年債	0.847%	0.842%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.408%	0.460%
英国10年債	1.329%	1.377%
フランス10年債	0.740%	0.780%
米国債利回り		
2年債	2.643%	2.663%
3年債	2.730%	2.761%
5年債	2.813%	2.855%
7年債	2.900%	2.940%
10年債	2.949%	2.986%
30年債	3.089%	3.118%

8/6 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

序盤に発表された米雇用統計で景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る結果となったことや、その後に発表された ISM 非製造業景況指数が冴えない結果となったことから、今後の米景気の減速が意識され、円買い・ドル売りが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、米中間で貿易を巡る対立が激しさを増したことも影響した。

主要な米経済指標結果

7月失業率 3.9% (予想 3.9%・前回 4.0%)

7月非農業部門雇用者数 +15.7万人 (予想 +19.3万人・前回 +21.3万人⇒24.8万人)

7月平均時給 (前月比) 0.3% (予想 0.3%・前回 0.2%⇒0.1%)

7月平均時給 (前年比) 2.7% (予想 2.7%・前回 2.7%)

7月の米雇用統計は、景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る+15.7万人となった。ただ、過去2ヵ月分が5.9万人上方修正されたことから、実質+21.6万人となった。一方、失業率は前月から0.1ポイント低下し、2ヵ月ぶり3%台となった。

民間部門の新規就業者が+17.0万人、このうち製造業は+3.7万人、建設業は+1.9万人、鉱業・林業は-0.4万人だった。民間のサービス部門は+11.8万人と前月から鈍化した。サービス業のうち、教育・医療サービスが+2.2万人、小売業は+0.7万人、一時雇用を含む企業専門サービスは+5.1万人。政府部門は-1.3万人。

労働参加率は62.9%となり前月と変わらず。また、フルタイムで働きたいのにパートの仕事しか見つからない人なども含めた広義の失業率(U6)は7.5%と前月から低下した。

1時間当たりの賃金は、前月と比べ+0.07ドルの27.06ドル。前年比+2.7%。管理職を除いたベースの時給は前月比+0.03ドルの22.65ドルだった。自発的離職率は13.5%と前月から上昇。失業期間が半年以上の長期失業者数は前月から-4.3万人の143.5万人だった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

6月貿易収支 -463億USD (予想 -465億USD・前回 -431億USD⇒-432億USD)

6月の米貿易収支では、赤字額がモノとサービスを合わせた国際収支ベースで前月比+7.3%となり、市場予想より少なかった。6月の輸出総額は-0.7%の2138億900万ドル。輸入総額は+0.6%の2601億5800万ドルだった。モノの貿易赤字は+4.7%の688億1300万ドル。国・地域別では、対日赤字が-3.4%、対中赤字は+0.9%、対EU赤字は-12.4%となった。



出所：Bloomberg

7月ISM非製造業景況指数 55.7 (予想 58.6・前回 59.1)

7月の米ISM非製造業総合景況指数は、前月比で低下し11ヵ月ぶりの低水準となった。受注と景況指数が大きく低下し、経済が熱気を失いつつあることが示唆された。新規受注は57(前月63.2)、仕入れ価格63.4(60.7)、新規受注57.0(63.2)、雇用56.1(53.6)、輸出受注は58.0(60.5)となった。



出所：Bloomberg

ダウは3営業日ぶりに反発、ナスダックは4営業日続伸

米株式市場は、米主要企業の好業績を背景に幅広い銘柄が買われ、主要株価は堅調な動きとなった。7月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回ったが、相場への影響は限定的だった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、3営業日ぶりに反発となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは4営業日続伸となった。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	1.14%	1	IBM	3.32%
2	ヘルスケア	0.70%	2	ファイザー	2.24%
3	金融	0.61%	3	ウォルトディズニー	1.19%
4	素材	0.57%	4	メルク	1.09%
5	通信サービス	0.56%	5	トラベラーズ	1.07%

出所：データを基にSBILMが作成

ドル円・クロス円は軟調な動き

序盤に発表された米雇用統計で景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る結果となったことや、その後に発表されたISM非製造業景況指数が冴えない結果となったことから、今後の米景気減速が意識され、円買い・ドル売りが優勢となった。また、米10年債利回りが低下したことも影響した。また、中国人民銀行の声明や、クドローNEC委員長の発言を受けて、米中間で貿易を巡る対立が激しさを増したことも影響し、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。